



PRESS RELEASE

2011年1月4日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17
虎ノ門2丁目タワー
TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259
URL <http://www.mori-trust.co.jp>

2011年 年頭所感 ～これからの経営戦略～

長引く実体経済の悪化により、世界経済はいまだに厳しい状況下にある。日本においては、政権交代が行われたが、抜本的な構造改革には至らず、日本の具体的な成長戦略は見えない。日本経済は今、デフレ下にあり、生産人口の減少による需給ギャップがその起因となっている。また、2008年の金融危機以降、落ち込んでいた各社の業績は持ち直しの兆しが見受けられるが、新興国経済の成長や団塊世代の退職による費用の減少という要因が強く、本質的に日本経済が回復をしているとは言い切れない状況である。

森トラストグループとしては、事業環境に左右されず、現状を維持し、さらなる成長・拡大を目指さなければならない。2010年は「仙台トラストシティ」のグランドオープンなど、事業を着実に進めていった。今後も、東京・京橋地区での再開発計画や「虎ノ門パストラル」跡地の再開発計画などを順次稼働させていくことにより、経営基盤の強化をはかりたい。

一方で、当グループの成長・拡大を目指すうえで、不動産事業・ホテル&リゾート事業・投資事業といった既存事業や国内といった事業領域にとらわれずに、新たなビジネスモデルを創造することが求められる。新たなビジネスモデルの創造のためには、社員個人の創造性や主体性がエンジンとなり、そのエンジンを結集し、企業として事業を推進していかなければならない。多くの困難や障害が待ち受けているだろうし、失敗もあるだろうが、未来に対する積極的かつ楽観的な姿勢も時には重要である。失敗をした場合でも次への教訓とし、個々のエンジンを結集させ、事業を推進することが、次なる成功につながると信じている。

このような時代だからこそ、社会からも新たなビジネスモデルが求められている。当グループは、これまで目指してきた「広く社会から信頼される事業を行う」という経営理念を新時代のビジネスモデルにも準用し、新時代を切り拓いていきたい。

[森トラストグループ 代表 森 章]